

# 御嶽海後援会便り NO. 32

令和6年10月27

令和6年九月場所 東前頭三枚目 4勝11敗

初日白星も 2場所連続負け越し

暑さが残る10月とりましたが、会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

御嶽海関は、七月場所において負け越しを1つにとどめ、九月場所は、番付を半枚下げた東前頭三枚目として2場所連続で上位との総当たりの場所に臨みました。

初日、大関復帰を目指す関脇貴景勝関との対戦が組まれ、立ち合いから押し合う展開となり、我慢強く圧力をかけ、前に出ることができ、寄り切りで白星発進しました。二日目、関脇阿炎関に踏み込まれ押し出され、三日目、小結大栄翔関には、攻め込まれた後土俵際で体勢を入れ替え、勝機はあったものの攻め返され寄り倒しで敗れました。四日目、関脇霧島関、五日目、大関豊昇龍関にも敗れ、序盤を1勝4敗で終えました。

六日目、大関琴桜関との対戦も前に出ることができず、5連敗となりました。七日目、先々場所全勝同士の対戦で敗れた同学年の宇良関対戦となり、攻め込まれるも引かずに我慢し、相手が引いたところを逃さず攻めに転じ、押し倒しで破り連敗を止めました。中日、今場所全勝の関脇大の里関に引かせ、見せ場はつくったものの先場所に続き白星とはならず、連勝も逃しました。九日目、初顔で敗れている王鵬関には、土俵際の突き落としが決まり、連敗を回避しました。十日目隆の勝関には、立ち合いで押し込んだものの相手の下からの圧力にじりじりと後退し、寄り倒しで敗れ7敗となり、負け越しまで後がなくなり中盤を終えました。

十一日目、最近分が悪い翔猿関に今場所もペースを握られ、寄り切りで敗れ負け越しが決まり、十二日目も敗れました。十三日目、熱海富士関の圧力を逃がし、突き落としで勝負を決め連敗を止めました。ここから白星を重ね2桁の黒星を回避したいところでしたが、十四日目、千秋楽と連敗し、4勝11敗で場所を終えました。

優勝は、関脇大の里関で、2回目の優勝となり、場所後に大関に推挙され、今年初場所後の琴ノ若以来の誕生となりました。場所中には、大関貴景勝関の引退が発表され、立行司第38代木村庄之助が今場所を持って、定年退職となりました。今回も場所を振り返り、紙面とします。

## 東前頭三枚目としての九月場所

### 御嶽海関



場所前 自分の相撲が取れば、おのずと結果はついてくる。前みたいに数字を考えるのではなく、この番付にいることを感謝しながら取っていきたい。  
大関貴景勝関引退に際し さびしい思いはある。最後にとれて良かった。切磋琢磨し（14日目） てこられたし、競い合った中で一番強かったです。

場所	勝敗	取組	決まり手	コメント（各報道・情報機関からの要約）
初日	○	関脇 貴景勝	（寄り切り）	「しっかり我慢して取ろうと思った。白星になってうれしい。」
二日目	●	関脇 阿炎	（押し出し）	「変化を警戒しながら当たったら、ふわっと立ってしまい、相手に踏み込まれた。」
三日目	●	小結 大栄翔	（寄り倒し）	「しっかり反省しながら、やります。」
四日目	●	関脇 霧島	（寄り切り）	「もっと厳しく当たらないと駄目ですね。」
五日目	●	大関 豊昇龍	（下手投げ）	「こんな成績では、何も言うことはない。見ての通り。最悪の内容じゃないですか。」
六日目	●	大関 琴桜	（寄り切り）	「軽い。動けなかった。」
七日目	○	前五 宇良	（寄り倒し）	「手繰りを誘おうとしたが、引いてくれた。（気持ち）折れてくれて良かった。（6日目で左腕を痛める）しびれはまだある。」

調子は本当に悪くないので、気持ちは落ち込んでいない。連敗が止まって、連勝が続いたら最高でしょう。気を引き締めていく。」

中 日 ● 関 脇 大 の 里 (寄り倒し)「引きについていけば良かった。自分がもろ差しに入るときと、引きのタイミングが合ってしまって体が伸びてしまった。いい相撲を取らないと。まずは明日勝つことだ。」

九 日目 ○ 前 二 王 鵬 (突き落とし)「見たまんま。慌てさせた。連勝がないので、勝って連勝したい。」

十 日目 ● 前筆頭 隆 の 勝 (寄り倒し)「体の調子は悪くない。それで勝てないのだから、ただ単に弱いだけ。」

十一日目 ● 前筆頭 翔 猿 (寄り切り)「ため息しか出ないですよ。ここからが大事。気を落とさずに頑張っていきたい。」

十二日目 ● 前 四 琴 勝 峰 (小手投げ)「(左への変化)最初から考えていた。(相手のまげにかかっていた感触)自分が勝ったとしても反則負けだったかもしれない。」

十三日目 ○ 前 二 熱海富士 (突き落とし)「(相手をおかわす立ち合い) 分からない。勝ったからよしとして。」

十四日目 ● 前 六 豪 ノ 山 (押し出し)「最後に勝って終わりたい。」

千 秋 楽 ● 小 結 平 戸 海 (寄り切り)「やっと終わりました。」

#### ○九月場所グラフ (6日目)



#### ○九州場所出羽海部屋稽古場



「天高気清 (てんたかくききよし)」



九月場所、御嶽海関は、相撲内容、成績とも残念な結果となりました。ツアーの日も白星とならず参加された方も残念だったと思います。十一月場所は、昨年のツアーの状況から、ツアーを見送りました。会員の皆様方には、ご自宅からの応援をいただくこととなりますが、一年納めの場所に御嶽海関が勝ち越せるように引き続き、応援をよろしくお願いいたします。また、皆様方も良い一年の締め括りができることを祈念いたします。

**※御嶽海後援会では新弟子を希望する方の情報を募集しています！情報をお持ちの方は御嶽海後援会まで！**